

令和8年度（探究地学B） シラバス

教 科	理科	科 目	探究地学B		
単 位 数	2	学 年	3	類 型	文系
教 科 書	地学学習帳 (愛媛県高等学校教育研究会理科部会)				
学習目標	地学的な事象・現象についての観察を行い、自然に対する関心や探究心を高め、地学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、基本的な概念や原理・法則への理解を深め、課題解決を図る。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	活動する地球 移り変わる地球	・地球の活動や移り変わりを理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などの技能を身に付け、規則性や関係性を見いだして課題解決を図る。
2 学期	大気と海洋 地球の環境 太陽系と宇宙	・地球の環境について、気候の自然変動や人間活動による環境変化への理解を深め、日本の自然環境との関係性を見いだして課題解決を図る。 ・太陽と地球との関係、誕生から現在までの移り変わり、宇宙の広がりを理解し、規則性や関係性を見いだして課題解決を図る。
3 学期	総合探究	・過去の入試問題から様々な良問を解きながら、地球や地球を取りまく宇宙の事象や歴史への理解を深め、多面的に捉える力や思考力、課題解決能力を養う。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	・過去の入試問題から様々な良問を解きながら、地球や地球を取りまく宇宙の事象や歴史への理解を深めることができる。 ・実験・実習の目的や実験の原理などを理解することができる。 ・観察、実験などの技能を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト ・課題 ・実習の取り組み
思考・判断・表現	・過去の入試問題から様々な良問を解きながら、多面的に捉える力や思考力、課題解決能力を養う。 ・観察、実験などを通して、規則性や関係性を見いだし、整理して表現することができる。	・定期考査 ・確認テスト ・課題の取り組み
主体的に学習に取り組む態度	・身の回りで起きている現象に関心を持つ。 ・授業・観察・実験に意欲的に取り組み、より深く現象を理解し、追究することができる。 ・自ら多くの入試問題を解き、解決しようとするすることができる。	・授業に取り組む態度 ・実習における取組 ・課題等の提出 ・自己評価